

2024 年度 一般入試 (10 月)
沖縄大学大学院現代沖縄研究科
沖縄・東アジア地域研究専攻

以下より 2 題を選び、それぞれ 800 字～1000 字で述べなさい。

1. 日本語の同形語と類義語の定義について説明し、両者の違いについて例を挙げ、説明しなさい。
2. 日本語における尊敬語・謙譲語とは何か。どんな時に尊敬語・謙譲語を使うか。例を挙げ説明しなさい。
3. 「欲しい」の品詞について説明しなさい。
4. 日本語のテンス、アスペクト、ヴォイスとは何かについてそれぞれ説明しなさい。

2024 年度 一般入試 (2 月)
沖縄大学大学院現代沖縄研究科
沖縄・東アジア地域研究専攻

以下より 2 題を選び、それぞれ 800 字～1000 字で述べなさい。

1. 琉球王国の中心都市であった首里と那覇について、それぞれの歴史的役割を説明しなさい。
2. 琉球王国は洪武 5 年 (1372 年) に中国・明朝と朝貢貿易を開始しました。この朝貢貿易について、どのような仕組みや内容だったのか、できるだけ具体的に説明しなさい。
3. 沖縄戦から朝鮮戦争にいたる朝鮮情勢が沖縄の占領に与えた影響について説明しなさい。
4. 戦後の沖縄において、県史、市町村史、字誌などで精力的に住民の沖縄戦体験を記録してきた理由について、具体的な事例を挙げながら説明しなさい。

2023 年度 一般入試 (2 月)

沖縄大学大学院現代沖縄研究科

沖縄・東アジア地域研究専攻

以下より 2 題を選び、それぞれ 800 字～1000 字で述べなさい。

1. 2017 年の性犯罪に関する刑法の規定改正後も残る問題点、今後改善しなければならないと考えられる点について説明しなさい。
2. 子どもを取り巻く性をめぐる法的問題について自由に述べなさい。
3. 人に関わる研究では様々な研究法が利用されるが、研究を進める上での倫理的配慮について、いくつかの研究法を例にあげて説明しなさい。
4. 危機状態に対する「危機介入」について、その特徴と意義を述べなさい。

2022年度 2月入試

沖縄大学大学院現代沖縄研究科

沖縄・東アジア地域研究専攻

以下より2題を選び、それぞれ800字～1000字で述べなさい。

1. 沖縄戦の体験・記憶が戦後の沖縄社会、あるいは戦後を生きる人びとに与えた影響について論じなさい。
2. 沖縄の歴史を題材にした文学作品は数多くありますが、具体的な作品名をあげながら、歴史的事実をどのように描いたのかについて論じなさい。
3. 近世期に確立した琉球の身分制度について、誰が・いつ・どのようにして確立したのか、その結果、琉球の社会はどのように変化したのかを具体的に説明しなさい。
4. 琉球は中国（清朝）に対して薩摩との関係を隠蔽していたが、この「隠蔽政策」の目的や内容について説明しなさい。